

## **2019年度（第45期）決算公告**

2019年 4月 1日から

2020年 3月31日まで

**三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社**

# 貸 借 対 照 表

2020年3月31日現在

三菱重工環境・化学エンジニアリング(株)

(単位:円)

2019年度

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【 資 産 の 部 】</b>		<b>【 負 債 の 部 】</b>	
<b>流動資産</b>		<b>流動負債</b>	
現金及び預金	454,679,795	買掛金	6,749,577,722
売掛金	33,990,340,389	電子記録債務	2,451,793,967
部品	281,542,680	リース債務	649,440
仕掛品	199,545,499	未払金	41,591,034
前渡金	679,348,829	未払費用	273,208,549
立替未収入金	618,581,847	未払事業所税	16,997,800
未収還付法人税等	87,505,800	前受金	3,436,831,760
未収消費税等	717,417,508	前受収益	39,816,800
短期貸付金	6,334,035,912	預り金	816,138,801
仮払金	29,350,657	保証工事引当金	1,116,102,315
<b>流動資産合計</b>	<b>43,392,348,916</b>	受注工事損失引当金	944,695,490
		<b>流動負債合計</b>	<b>15,887,403,678</b>
<b>固定資産</b>		<b>固定負債</b>	
<b>有形固定資産</b>		リース債務	
建物	66,426,468	退職給付引当金	865,920
構築物	220,228	長期未払金	2,019,456,750
機械装置	23,612,638	<b>固定負債合計</b>	<b>2,099,872,670</b>
工具器具備品	84,080,764	<b>負債合計</b>	<b>17,987,276,348</b>
リース資産	1,377,600	<b>【 純 資 産 の 部 】</b>	
建設仮勘定	8,244,783	<b>株主資本</b>	
<b>有形固定資産合計</b>	<b>183,962,481</b>	資本金	
<b>無形固定資産</b>		資本剰余金	
ソフトウェア	453,888,663	資本準備金	
電話加入権	8,289,960	その他資本剰余金	
電話等施設利用権	1,713,008	資本剰余金合計	
ソフトウェア仮勘定	141,881,113	利益剰余金	
<b>無形固定資産合計</b>	<b>605,772,744</b>	利益準備金	
<b>投資その他の資産</b>		その他利益剰余金	
投資有価証券	112,620,201	別途積立金	
関係会社株式	1,551,001,978	繰越利益剰余金	
保証金	513,973,558	利益剰余金合計	
長期未収入債権等	90,755,987	<b>株主資本合計</b>	
長期貸付金	184,872,396		
長期前払費用	247,288,353		
繰延税金資産	918,393,346		
貸倒引当金	△ 90,755,987		
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>3,528,149,832</b>	<b>純 資 産 合 計</b>	
<b>固定資産合計</b>	<b>4,317,885,057</b>	<b>29,722,957,625</b>	
<b>資産合計</b>	<b>47,710,233,973</b>	<b>負債・純資産合計</b>	
		<b>47,710,233,973</b>	

# 損 益 計 算 書

2019年4月1日から  
2020年3月31日まで

三菱重工環境・化学エンジニアリング(株)

2019年度

(単位:円)

売 上 高	51,023,807,098
売 上 原 価	36,238,469,768
売 上 総 利 益	14,785,337,330
販売費及び一般管理費	6,029,783,123
営 業 利 益	8,755,554,207
営 業 外 収 益	
受取利息及び配当金	740,089,656
雑 収 益	235,388
営 業 外 収 益 合 計	740,325,044
営 業 外 費 用	
支 払 利 息	51,468
為 替 差 損	634,225,981
雑 損 失	14,395,254
営 業 外 費 用 合 計	648,672,703
経 常 利 益	8,847,206,548
特 別 損 失	
投資有価証券評価損	127,667,100
特 別 損 失 合 計	127,667,100
税 引 前 当 期 純 利 益	8,719,539,448
法人税, 住民税及び事業税	349,788,622
法 人 税 等 調 整 額	2,280,235,973
当 期 純 利 益	6,089,514,853

# 株主資本等変動計算書

2019年4月1日から  
2020年3月31日まで

三菱重工環境・化学エンジニアリング(株)

2019年度

(単位:円)

	株 主 資 本							
	資 本 金	資 本 剰 余 金			利 益 剰 余 金			
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	そ の 他 利 益 剰 余 金		
					別途積立金	繰越利益剰余金	その他利益剰余金合計	
当 期 首 残 高	1,000,000,000	5,428,142,112	100,000,000	5,528,142,112	100,000,000	10,000,000,000	16,155,300,660	26,155,300,660
当 期 変 動 額	剰 余 金 の 配 当			-			△ 9,150,000,000	△ 9,150,000,000
	当 期 純 利 益			-			6,089,514,853	6,089,514,853
	株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			-				-
	当 期 変 動 額 合 計	-	-	-	-	-	-	△ 3,060,485,147
当 期 末 残 高	1,000,000,000	5,428,142,112	100,000,000	5,528,142,112	100,000,000	10,000,000,000	13,094,815,513	23,094,815,513

	株 主 資 本		評価・換算差額等		純資産 合 計	
	利益剰余金合計	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計		
当 期 首 残 高	26,255,300,660	32,783,442,772	△ 28,487,700	△ 28,487,700	32,754,955,072	
当 期 変 動 額	剰 余 金 の 配 当	△ 9,150,000,000	△ 9,150,000,000	-	△ 9,150,000,000	
	当 期 純 利 益	6,089,514,853	6,089,514,853	-	6,089,514,853	
	株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	-	-	28,487,700	28,487,700	28,487,700
	当 期 変 動 額 合 計	△ 3,060,485,147	△ 3,060,485,147	28,487,700	28,487,700	△ 3,031,997,447
当 期 末 残 高	23,194,815,513	29,722,957,625	-	-	29,722,957,625	

## 個別注記表

### 【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

#### 1. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券（時価のあるもの）： 評価基準・・・・・・時価法（決算日の市場価額）  
評価方法・・・・・・移動平均法  
評価差額金・・・・・・全部純資産直入法

その他有価証券（時価のないもの）： 評価基準・・・・・・原価法  
及び関係会社株式 評価方法・・・・・・移動平均法

#### 2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品： 評価基準・・・・・・原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）  
評価方法・・・・・・個別法

部品： 評価基準・・・・・・原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）  
評価方法・・・・・・移動平均法

#### 3. 固定資産の減価償却方法

- (1) 有形固定資産（リース資産を除く）・・・・・・定額法
- (2) 無形固定資産（リース資産を除く）・・・・・・定額法  
自社利用ソフトウェアに関しては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法
- (3) リース資産・・・・・・リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

#### 4. 引当金の計上基準

- (1) 貸倒引当金  
金銭債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
- (2) 保証工事引当金  
工事引渡後の保証工事費の支出に備えるため、過去の実績等を基礎に将来の保証工事費を見積り、計上しております。
- (3) 受注工事損失引当金  
受注工事の損失に備えるため、未引渡工事のうち当事業年度末で損失が見込まれ、かつ、その金額を合理的に見積ることができる工事について、翌事業年度以降に発生が見込まれる損失を引当計上しております。  
なお、受注工事損失引当金の計上対象案件のうち、当事業年度末の仕掛品残高が、当事業年度末の未引渡工事の契約残高を既に上回っている工事については、その上回った金額は仕掛品の評価損として計上しており、受注工事損失引当金には含めておりません。
- (4) 退職給付引当金  
従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。  
過去勤務費用及び数理計算上の差異については、発生時にそれぞれ一括費用処理することとしております。

#### 5. 収益及び費用の計上基準

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 平成30年3月30日）及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第30号 平成30年3月30日）を適用しており、顧客への財やサービスの移転との交換により、その権利を得ると見込む対価を反映した金額で収益を認識しております。

## 6. 消費税等の処理方法

税抜方式によっております。

## 7. 連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用

当社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

## 【貸借対照表に関する注記】

### 1. 担保に供している資産及び担保に係る債務

担保に供している資産： 関係会社株式 441,000,000円 (根質権の設定)

担保に係る債務： 益田エコクリエーション株式会社の金融機関借入金 408,335,460円

### 2. 有形固定資産の減価償却累計額 779,331,797円

### 3. 関係会社に対する金銭債権・金銭債務

短期金銭債権： 591,165,660円

短期金銭債務： 454,725,998円

長期金銭債権： 184,872,396円

## 【損益計算書に関する注記】

関係会社との取引高

売上高： 3,875,902,100円

仕入高： 1,568,685,795円

営業取引以外の取引： 723,704,439円

## 【株主資本等変動計算書に関する注記】

### 1. 発行済株式の種類及び数

普通株式 100,000株

### 2. 配当に関する事項

#### (1) 配当金支払額

①2019年6月27日開催の定時株主総会において、次の通り決議しております。

配当金の総額 5,750,000,000円

一株当たりの配当額 57,500円

基準日 2019年3月31日

効力発生日 2019年6月28日

②2020年3月27日開催の臨時株主総会において、次の通り決議しております。

配当金の総額 3,400,000,000円

一株当たりの配当額 34,000円

基準日 2020年3月31日

効力発生日 2020年3月31日

- (2) 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度以降となるもの  
2020年6月29日開催の定時株主総会において、次の通り決議する予定であります。

配当金の総額	4,870,000,000 円
一株当たりの配当額	48,700 円
基準日	2020年3月31日
効力発生日	2020年6月30日

なお、配当の原資は、利益剰余金とする予定であります。

## 【税効果会計に関する注記】

繰延税金資産の発生の主な原因は、保証工事引当金・受注損失引当金・退職給付引当金の否認額等であり、改正前の税法の規定に基づく、関係会社株式売却の繰延譲渡益による繰延税金負債と相殺表示しております。

## 【金融商品に関する注記】

### 1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については親会社の三菱重工業株式会社が運営するキャッシュ・マネジメントシステムに対する短期貸付金に限定しております。また、当社は借入は行っておりません。

受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。

投資有価証券は株式であり、上場株式については四半期ごとに時価の把握を行っております。

### 2. 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りであります。

(単位：円)

	貸借対照表計上額 (*1)	時 価 (*1)	差 額
(1) 売掛金	33,990,340,389	33,990,340,389	—
(2) 立替未収入金	618,581,847	618,581,847	—
(3) 短期貸付金	6,334,035,912	6,334,035,912	—
(4) 投資有価証券			
その他有価証券	112,620,201	112,620,201	—
(5) 長期未収入債権	90,755,987		
貸倒引当金 (*2)	(90,755,987)		
長期未収入債権(純額)	—	—	—
(6) 買掛金	(6,749,577,722)	(6,749,577,722)	—
(7) 電子記録債務	(2,451,793,967)	(2,451,793,967)	—

(\*1) 負債に計上されているものについては、( )で示しております。

(\*2) 長期未収入債権については、対応する貸倒引当金を控除しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

(1) 売掛金、(2) 立替未収入金、(3) 短期貸付金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(4) 投資有価証券

時価について、上場株式は、市場価格によっております。

(6) 買掛金、(7) 電子記録債務

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(注2) 関係会社株式(貸借対照表価額1,551,001,978円)は、市場価格がなく、かつ将来キャッシュ・フローを見積ること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上記には含めておりません。

## 【収益認識に関する注記】

当社は、製品の販売及び工事の実施・役務の提供を行っております。

・製品の販売

顧客が当該物品に対する支配を獲得する物品の引渡時点において主として履行義務が充足されると判断しており、通常は物品の引渡時点で認識しております。

・工事の実施・役務の提供

契約で約束した財又はサービスに対する支配を契約期間にわたり顧客へ移転するため、履行義務の完全な充足に向けての進捗度に基づき収益を認識しております。

進捗度は、履行義務の充足を描写する方法により測定しており、主に、一定の期間にわたり履行義務の充足のために発生したコストが、当該履行義務の充足のための予想される総コストに占める割合に基づき見積っております。

## 【関連当事者との取引に関する注記】

1. 親会社及び法人主要株主等

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

2. 子会社及び関連会社等

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

3. 兄弟会社等

(単位：円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の子会社	エム・エイ・アイファインズ株式会社	なし	資金の貸付等	資金の貸付・回収(注)	266,294,212	短期貸付金	6,334,035,912
				利息の受取(注)	9,217,063	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注) 親会社が運営するCMS(キャッシュ・マネジメント・システム)における取引であります。

種類	会社等の名称	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(注2)	科目	期末残高
親会社の子会社	Mitsubishi Heavy Industries Asia Pacific	なし	工事の実施・役務の提供	工事の実施・役務の提供(注1)	2,287,249,570	売掛金	9,515,643,195

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 価格その他の取引条件は、市場実勢を参考に当社が希望価格を提示し、価格交渉の上で決定しております。

(注2) 取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

## 【一株当たり情報に関する注記】

1. 一株当たりの純資産 297,229円 58銭

2. 一株当たりの当期純利益 60,895円 15銭

## 【重要な後発事象に関する注記】

該当はございません。